



2017年5月15日

早稲田大学

公益財団法人 笹川スポーツ財団

特定非営利活動法人 日本スポーツボランティアネットワーク

早稲田大学、笹川スポーツ財団、日本スポーツボランティアネットワーク

3者による「スポーツボランティア養成講座に関する協定」を締結

本講座の映像教材を広く活用し、スポーツボランティアの文化の醸成を目指します

早稲田大学（東京都新宿区戸塚町 総長：鎌田薫）、笹川スポーツ財団（港区赤坂 理事長：小野清子 以下、SSF）、特定非営利法人日本スポーツボランティアネットワーク（港区赤坂 理事長：小野清子 以下、JSVN）では、去る5月12日、早稲田大学における「スポーツボランティア養成講座」に関する連携・協力の協定を締結いたしました。

本講座の最大の特徴は、授業で用いる映像教材のコンテンツづくりにSSF・JSVNが協力することにより、完成した映像教材の一部をJSVNによるスポーツボランティア資格認定事業（対象：学生、社会人）やSSFによる講演会などの普及活動にも用いることが出来るようにした点です。また早稲田大学としては、今後、単位の互換制度適用校のみならず、スポーツボランティア育成に取り組みたい他大学などにも映像教材の提供を検討していく考えです。

3者は、この取り組みを通じて、スポーツの多様な楽しみ方のひとつであるささえるスポーツの魅力を伝え、わが国の豊かなスポーツ文化づくりに貢献してまいります。

◆土屋 純 早稲田大学スポーツ科学学術院 学術院長 コメント

「スポーツとスポーツ科学の価値を高め、広める」というミッションを掲げている私ども早稲田大学スポーツ科学学術院にとって、今般の笹川スポーツ財団、日本スポーツボランティアネットワークとの協定締結は大きな意義があります。このような機会を頂いたことに心より感謝申し上げます。スポーツボランティアの価値を高め、世界に広め、その文化を担う人材の育成に力を注いでまいり所存です。

◆小野 清子 笹川スポーツ財団/日本スポーツボランティアネットワーク 理事長 コメント

メガスポーツイベントをはじめ、各種スポーツ活動にスポーツボランティアは、欠かせない存在です。そのような中、早稲田大学との連携事業として、学生の皆さんにスポーツボランティアへの理解を深めていただく機会を与えていただいたことに、大変感謝申し上げます。またこの講座映像の教材を通じて、多くの方にスポーツボランティアに触れていただき、スポーツボランティア文化が、2020年のレガシーとして根付いていくことを願っております。

本件に関するお問い合わせ

早稲田大学 広報室広報課 担当：笹川 電話：03-3202-5454 メール：koho@list.waseda.jp

笹川スポーツ財団 広報担当：竹下・玉澤 電話：03-5545-3301 メール：info@ssf.or.jp



スポーツボランティア養成講座映像教材の開発と活用について

早稲田大学、笹川スポーツ財団、日本スポーツボランティアネットワークの3者で、スポーツボランティア養成講座の映像教材を開発。

2019ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピックなどのメガスポーツイベント等において、スポーツボランティアとして貢献することを希望する方々のニーズに応えるべく、他大学での授業、JSVNを通じた企業向け育成事業等に、映像教材の一部を提供。

スポーツボランティア養成の拠点を広げ、ささえるスポーツを楽しむ層の拡大に貢献することでわが国のスポーツボランティア文化の醸成に資する。



WASEDA University
早稲田大学



笹川スポーツ財団
SASAKAWA SPORTS FOUNDATION



スポーツボランティア養成
講座を映像教材をもとに実施

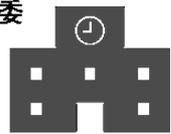
対象：早稲田大学および
単位互換制度適用大学(※)



映像教材の提供

※早稲田大学
単位互換制度適用大学
・学習院大学
・学習院女子大学
・日本女子大学
・立教大学

大学
(東京オリ・パラ組織委
協定締結大学など)



企業向け
JSVNスポボラ養成研修
一般向け
SSF「スポボラ」講演会
など



各種メガスポーツイベント等においてスポーツボランティアとして活躍

スポーツボランティア文化の醸成

本件に関するお問い合わせ

早稲田大学 広報室広報課 担当：笹川

電話：03-3202-5454

メール：koho@list.waseda.jp

笹川スポーツ財団 広報担当：竹下・玉澤

電話：03-5545-3301

メール：info@ssf.or.jp